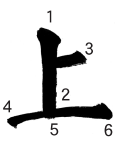
ポイント解説（担当：笹嶋健人）

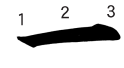


1、45度の角度で太く起筆
2、腕を引き真っすぐに引く
3、上部に押し出す様に強く
4、細く軽く起筆し弾力を
5、スピード速く3と平行に
6、徐々に加圧し終筆太く
7、全体三角形に縦長に

1、小さく太く短目に
2、間隔を少し空け角度強く
3、そりすぎぬ様に太く払う
4、少し下から「口」は偏平に
5、左右を大きく空ける様に
6、縦長にスリムにする
7、全体逆三角形に

1、角度をつけて短く引く
2、上部は長く出し垂直に送筆
3、幅は均等に広くあける様に
4、1と平行に終筆は揃える
5、4にそうように太く
6、位置を見て鋭く強く
7、腕を引き同じ太さで、思いっきり長く引く

1、やや下に縦ぎみに大きく
2、高さを変え横目に打つ
3、45度で入り角度そのままに
4、高さは揃え長く払い出す
5、空間を広く取り左よりに
6、小さくまとめる
7、倒しすぎぬ様に細く丁寧に筆をまとめ太く大きくはね



1、遠くから筆を置き弾力を
2、筆の角度は一定に徐々に加圧する
3、終筆左上へ押し上げる様にしっかり止める

1、中心に線を引く様に
2、「一」と平行に短く引く
3、筆をひいて長く左下へ
4、3の上側から長く強く
5、幅を持たせ大きくゆったり
6、払いのことを考え空けて
7、穂先に弾力を持たせて
8、一度止めて真横へゆっくり

1、太く起筆し短く引く
2、小さくしすぎず縦長に
3、左へ大きく張り出し平行に
4、1の下より太く長く
5、1より下に大きく入る
6、終筆は全て揃え出ない様に
7、右上へ押し出す様に強く
8、4を越え太く垂直に長く

1、短く右上りに
2、倒さぬ様に縦にうつ
3、右へ大きく出し太くはねる
4、大きさ等しくリズムよく
5、中心を堺に分ける
6、左を大きく空け中心近くに縦画を引く
7、幅を均等に木より上に書く

〈空ける幅に注意しよう！〉

「月の世界」

月の重力は地球の6分の1
昼と夜の気温差は200℃以上。どんな世界があるのかな。

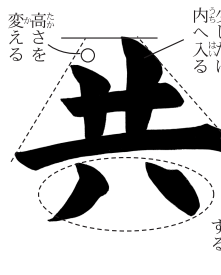
標準字体	許容される点
界	田

月
丿 冂 月 月

世
一 十 廿 廿 世

界
丨 冂 冂 田 田 界 界

〈角度をよく見て送筆しよう！〉



「共通」

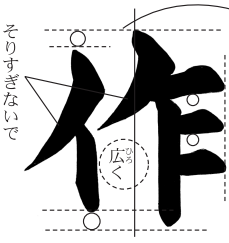
全国共通で使える物はいくつもある。旅行に行った時に、どこでも使える物があるとても便利だね。

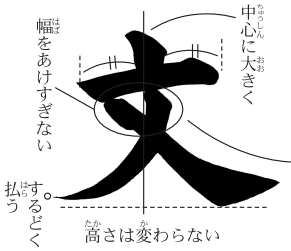
標準字体	許容される点
通	田

共
一 十 廾 廾 共 共

通
一 ㇇ 冂 冂 冂 甬 甬 通 通

〈左右の大きさをよく見よう！〉





「作文」

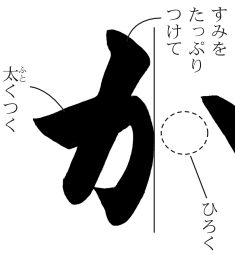
学校行事が終わったら作文を書いた。原稿用紙3枚くらい書いたものだ。今も紙で書いているのかな？

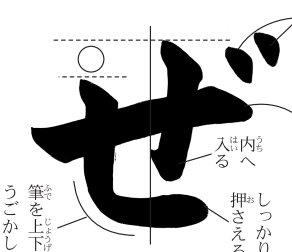
標準字体	許容される点
文	方向

作
亻 亻 亻 作 作 作

文
丶 亠 ナ 文

〈丸く大きくまわそう！〉

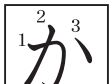




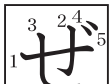
「かぜ」

かぜが強いとより寒さを感じる。雪がふると暖かく感じるのはなぜだろう？

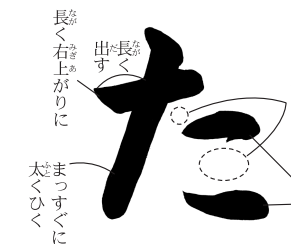
筆順



筆順



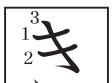
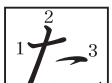
〈すみをたっぷりつけて大きく！〉



「きた」

北風も強くなり、さむくなって来た。かぜをひかないように暖かい服を着て遊ぼうね。

筆順



筆順